社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和08年01月20日

計画の名称	地域まちづくりの核となるとともに多様なニーズにこたえる公園づくり（2026-2030）【重点】		
計画の期間	令和０８年度　～　令和１２年度　(5年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	横浜市		
計画の目標	公園施設の老朽化に伴う施設の更新や再整備などにより、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全・安心で快適に利用でき、地域住民のみならず観光客等の来訪にもつながる、地域まちづくりの核となるとともに多様なニーズにこたえる公園づくりを進めます。また、市内公園利用者が安全で快適に利用できる公園としての整備事業や身近な公園の整備を計画的に行います。 特に多くの子どもたちで賑わう「こどもログハウス」の夏の暑さ対策のため、長寿命化工事と併せて空調などの整備を進めるとともに、活用方法の検討を行い、こどもの居場所として更なる魅力向上を図ります。 さらに、公民連携による賑わい創出や公園の魅力アップを目指し、Park-PFI制度を活用した大通り公園のリニューアルを実施します。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,546	A	1,546	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初		R12末
1	対象施設の子どもやその親世代の利用者を、16,000人／年から20,000／年に増加させる。			
	対象施設の年間利用者数 増加数＝令和12年度末の年間利用者数－令和８年度当初の年間利用者数	16000人／年	人／年	20000人／年
2	地方公共団体の費用負担額（制度活用による費用負担軽減）			
	Park-PFIを活用した施設整備・管理事業において地方公共団体が負担する年間費用が、制度活用前と比較して減少した金額 費用負担軽減額＝制度活用前の年間費用負担額－制度活用後の年間費用負担額	1444百万円	百万円	1300百万円

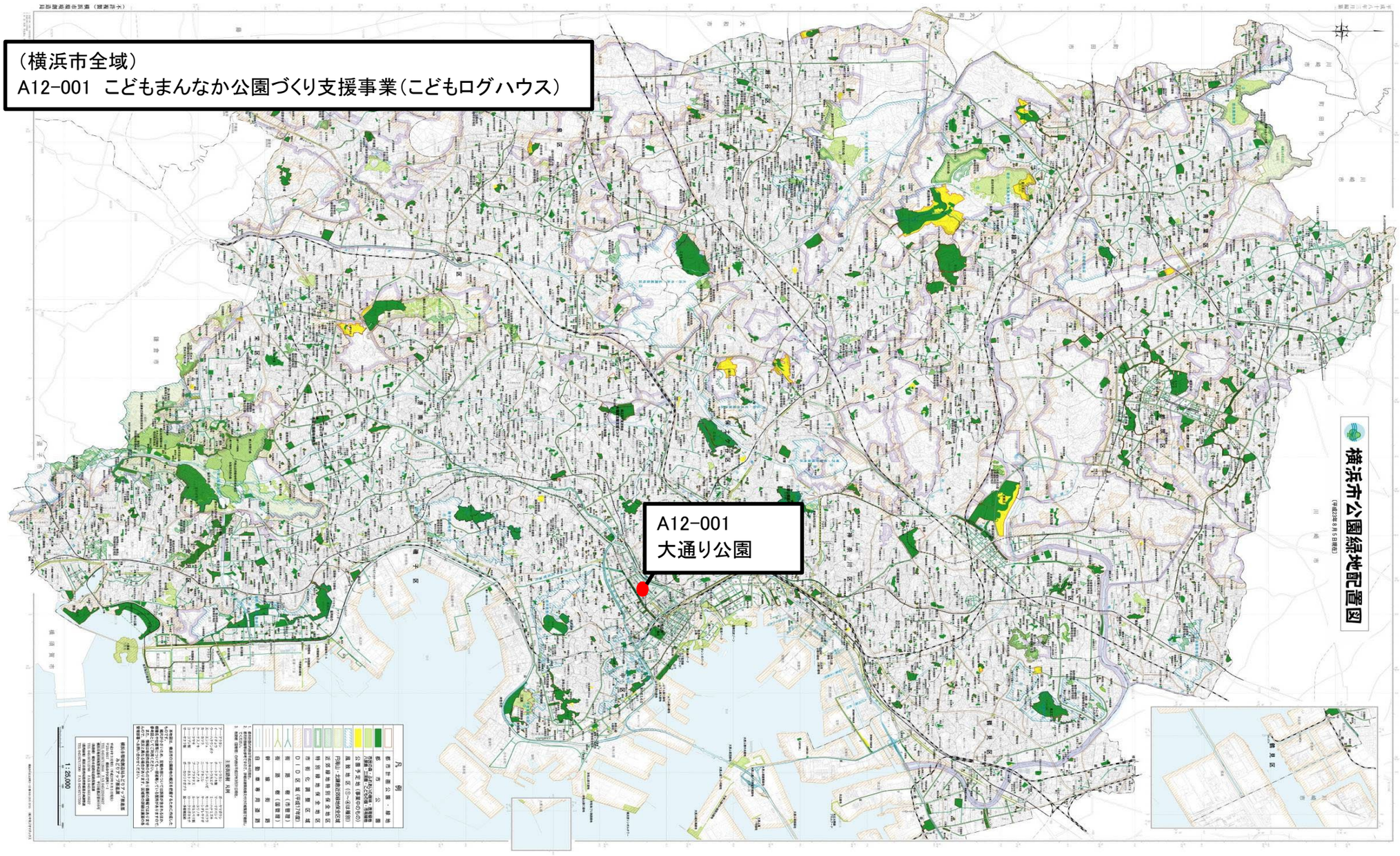
備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000711395

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R08	R09	R10	R11	R12	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	－	－	こどもまんなか公園づくり支援事業（こどもログハウス）	長寿命化対策、空調設備工事、屋根断熱工事	横浜市	■	■	■	■	■	246		策定済
	A12-002	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	－	－	官民連携型賑わい拠点創出事業（大通り公園）	公募設置等認定計画に基づく休憩施設、園路、広場等の整備	横浜市		■				1,300	2.79	－
											小計						1,546		
											合計						1,546		

案件番号： 0000711395

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	地域まちづくりの核となるとともに多様なニーズにこたえる公園づくり（2026-2030）【重点】		
計画の期間	令和０８年度　～　令和１２年度　（5年間）	交付対象	横浜市